



御

他家無類あるごとく

小兒聖

延齡五徳圓

小児聖薬の
法處方根切

本家小西利兵衛製



大坂芝田町堀筋要

此丸小兒聖薬より十又五之内一切万病を治す其の效二三度
用ひ立不活するものあり○いかゞとむけしき病にても其のやど
一日ぬ一度づゝかり七日用ひれば極むる病は速く癒す也

急驚風やたひやくとある急病目を見れば治すも命危く
なる時此丸を投じゆとて其の効の速くは驚きとある神妙なり○
虫熱虫でたとむるものあり○痲瘋の病も速く癒すなり○せしことむね
なり○夜なきやひ○熱さき精もよくぬれちと極む物也とあることば
○いさづひあつとあることば○後を治すを由る後中一切の病も癒す
ことばとあることば○後のことを治すを由る後中一切の病も癒す

け五徳園の如に云病の小兒にも出まゝ又五之内三度の二日七
日用ひればよくしを極む急驚風とやその急病を治すなり○或は
此の病ありてん人の病なり○痲瘋の病も速く癒すなり○小兒
より又五之内二日用ひれば代病の根を切すは五徳園の如なり

世上の此丸を投じてても治さる病は難病にても其の效一日二日
用ひればよくしを極むるものあり○二日用ひれば代其病の根を切す神の
小兒聖薬より十又五とあることば○一切万病を治すは此丸の効なり
あつと書に不活するものあり○小兒の病法症多しとある病根肝脾
の二臓みきまきなり○紫紫肝の病を治すは脾の病を治すは
紫紫肝に痲瘋の病とありとあることばとあることばとあることば

痲瘋に○かどより山あはれとあるの效一日二度用ひ○せ三日二日二度用
極むるものあり○或は熱もよく出まゝとあることば○きり又極むる
色よりあることばとあることば○外の薬を用ゐる不活は速く癒すなり

大人男女の治する痲瘋も痲瘋痲瘋痲瘋心痛もこのいさづとあることば
病も此丸十粒一日二度用ひれば極むる病は速く癒すなり

壹粒八錢 小包十粒入代八拾錢 中包 二十粒入 代百六拾四錢
大包 四十粒入 代三百三拾貳錢

丸次所 京都江戸大坂 其外諸國平糶所在別紙にあり

延齡五徳円 文庫10-8011-35

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library